



ほうなん

平成29年 3月号

杉並区立
方南小学校
03(3322)7661

<http://www.honan-e.suginami-ky.ed.jp/>

主体的・対話的で深い学び

～ 私の体験から ～

校長 小原 潤

はじめに、ある研究会での私自身の体験を紹介します。そこで出されたのは「21を言ったら負けゲームの必勝法を考えよう」という課題です。「21を言ったら負けゲーム」というのは、2人で1から21の数字を順番に言い合うゲームです。1度に言える数は、連続した3つまでで、21を言った人が負けになります。このゲームには鉄板の必勝法があります（ネット上でも公開されています）。私もずいぶん前にその解説を聞いたことがあり、その時は「なるほど」と納得したのですが、時間がたつてすっかり忘れていました。

今回は進行役の指示で、自分ひとりで考えた後、隣に座っていた見ず知らずの方とペアを組んで話し合いをしました。2人で話すと互いに刺激されて考えに広がりが出てきます。さらに、近くのペアと合体して4人で話を進めるとぼんやりながら答えが見えてきました。

グループでの話し合いの時間が終わり、全体でそれぞれの考えを共有する時間となりました。その中で、こともあろうに私が指名され、グループで考えたことをホワイトボードを使って発表することになりました。

この経験の後、このゲームの必勝法は自分の頭の中にすっかりと定着しました。私はこれこそが「主体的・対話的で深い学び」であると感じました。

先日、文科省が学習指導要領の改訂案を公表しました。これは、今後10年間の学校教育の指針を示したものです。その中の大事なキーワードの一つが「主体的・対話的で深い学び」です。

次期指導要領では、これからの時代を生きる子供たちに育てたい資質や能力を明らかにし、その定着のためには「主体的・対話的で深い学び」の実現が重要であるとしています。

さきほどの私の体験で言うと、必勝法の解説を聞くという、受け身で一斉画一的な学びでは全く定着しなかったものが、協働して問題解決にあたり、みんなの前で自分たちの考えを表現したりすることで学びの質が変わり、深い理解につながったのだと思います。

方南小学校では、昨年の秋から全教員で、子供たちの良さや弱みについての振り返りを進めています。そうした中で本校の子供たちの課題として、その時間は分かって、次の時間になると定着していないという実態や、少しでも難しくなったり、少しでも面倒くさくなったりすると、とたんに意欲が低下するという実態が挙げられました。

方南小には、まだまだ伸び代の大きい子供がたくさんいると考えます。問題解決的な学習やペア学習、学んだことを活用する学習、自らの学びを振り返る活動などをさらに取り入れて授業の質的な改善を図っていけば、骨太の資質・能力をもち、学び続ける「アクティブラーナー」に成長するのではないかと考えます。そして、このことこそが来年度の方南小の課題であると考えます。

保護者・地域の皆様には、今年度もご理解、ご協力をありがとうございました。来年度もさらに充実した教育活動を展開するよう努力してまいります。

1年間の学校生活をふりかえって

☆学習や生活でがんばったことや心に残っていることを書きました☆

○1年生○

- ★ぼくは、たいいくのサッカーをがんばりました。はじめてしあいではぜんぶかって、うれしかったです。サッカーをしたら、足もはやくになりました。マラソン大会では、4いになれました。(つの田 ゆうと)
- ★わたしがせいちょうしたことは、ひきざんです。はじめは、ゆびをつかっていた。おかあさんとれんしゅうをして、あたまの中でけいさんできるようになったので、うれしいです。(中の みくも)
- ★ぼくは、しん1ねん生こうりゅうかいのはじめのことばがうまくできました。せん生がアドバイスをくれたから、うまいえるようになって、どうどうといえました。つぎからも、どうどうといえるようにしたいです。(い川 きいち)
- ★まえは、とけいがよめなかったけれど、小学生になってよめるようになりました。とけいに、なんふんかをかいてれんしゅうをしました。できるようになって、うれしかったです。(いそべ ふう花)

○3年生○

- ★一ばん心にのこったことは、図工で作品がえらばれたことです。会場に見に行ったときは、とてもうれしかったです。ぼくはこのことで「えらばれたりみんなに見られたりするってうれしいんだなあ。」と思いました。(川端 湊)
- ★ぼくは、ゲーム大会が心にのこりました。あまりやったことのないしかいができてとてもうれしかったからです。おわった時はたっせい感を感じました。これからもいろいろなことにちょうせんしてみたいです。(池田 有)
- ★1年間をふり返って思う事は、勉強が少しできるようになったという事です。友だちに「これ全問正かだね!」と言われた時とてもうれしかったので、もっとがんばって勉強のたつじんになりたいと思いました。(中野 明奈)
- ★ぼくはこの1年間で、発表する時にきんちょうしなくなりました。今までははずかしくて話しづらかったけれど、何度も発表をしてきたので、今ではどうどうとみんなの前で話せるようになりました。(藤間 琳平)
- ★私がかんばったことは、発表することです。私は、人前で話すことがにがてです。でも、少しずつ手をあげて発表できるようになってきました。運動会のダンスでもきんちょうしないで楽しく踊れました。(小林 さくら)
- ★一番心に残ったことは、学芸会です。仲よくなった友だちと協力してやったからです。学芸会は、みんなで心をそろえていっしょの方向に向かうことが大切だとわかりました。これからもみんなとがんばりたいです。(松原 徹昇)

○5年生○

- ★自主学習ノートには、覚えられない言葉を赤ペンで目立つように書いています。自分の中にあるキャラクターを作って、自分をはげます言葉や、大事な言葉も書いています。自分でアレンジできるのが良いところです。これからも続けていきます。(廣瀬 瑠奈)
- ★クラスの代表委員として1年間活動しました。笑顔であふれる方南小学校になってほしくて、あいさつ運動をがんばりました。「あいさつをされるとうれしい」ってみんなに言われてうれしくなりました。(佐藤 衣巳李)
- ★私が一年を振り返って一番成長したと思うことは、クラスの誰とでも仲良く接することができるようになったことです。この一年で私は26人に支えてもらい沢山成長することができました。6年生ではもう一ランク上の成長をしたいです。(金谷 心優)
- ★ぼくがこの一年で成長したことは学校の時間の使い方です。5年生で時間を守る意識をし続けたら、5分休憩や休み時間の終わりには自然と席に座ることができるようになりました。(中村 唯乃助)
- ★5年生になってテストで1問ずつちゃんとよみ、見直しをするようにしました。そうしたら、漢字や算数のテストの点が上がってきました。これからもあきらめずに最後まで考えたいです。(種茂 友斗)
- ★私が5年生の行事で1番がかんばったのは連合音楽会です。理由は、楽譜を覚えることやまちがえないでひくことなどいろいろと考えてがんばったからです。6年生では、委員会などをがんばっていきたくいです。(佐藤 美紅)

こどもまつり (1/28)

どのクラスも工夫を凝らした楽しいお店でした！



クラブ見学 (3年)

来年度からはじまるクラブ活動を見学しました。



たてわり班プレゼントづくり

5年生が中心となって、お世話になった6年生によせぎをつくりました。



委員会紹介集会

むさし野の森委員会が調べたことをクイズにして紹介してくれました



たてわり班お別れ給食会

6年生と最後のたてわり給食。お別れの言葉を伝えたり、よせぎのプレゼントを渡したりしました。



理科室より

理科TT 福原 信明

理科という教科の目的は、「自然を観る目を養う」ことです。自然というと海や山、都会から離れたところで見られる緑豊かな自然、生き物にあふれた自然を思い浮かべることが多いと思います。しかし、理科という「自然」とは、植物や動物、またそれらを取り巻く環境のことだけでなく、物が変化すること、物そのものも持っている性質など、人が外の世界と接するすべてを指しています。

今、4年生では、水が温度によって姿かたちを変えること、それは、大きな自然の中でも起きていることを学習しています。5年生は、振り子の周期を調べ、物の運動の規則性について学習しています。6年生は、水溶液の性質を調べ、物の目に見えない性質や変化について学習しています。それぞれの学年の題材になっている「水」や「ものの運動」「水溶液」は、すべて子供（子供に限らず人間）を取り巻く「自然」です。地球は水の惑星なので、人の生活は大きな水の循環の中で成り立っています。また、地球は重力による影響をすべての物が受けているので、物の動きは一定の規則性の上に成り立っています。さらに、水に様々な物が溶け込んだ「水溶液」の化学反応によって生き物の生命活動が営まれています。

理科の学習を通して、子供たちは、身の回りの物や現象をどのようにとらえ、解釈するかについて学びます。このように、自然を観る目を養うことは、人の生き方につながるのだと考えています。

学校図書館の取り組み

図書担当 下島 まさ子

学校図書館には「読書センター」と「学習・情報センター」としての役割があります。本校には、現在約1万冊の本があります。「読書センター」として豊かな心をはぐくむための読書活動や読書指導の場としての読書を楽しむことができるように様々な活動を行ってきました。

たくさんの本との出会いをつくり、毎金曜日、全学年で朝の読み聞かせをしてくださっているボランティアの皆様は、よりよい時間にするために読み聞かせや選本の研修にも取り組んでくださいました。図書館整備のボランティアの皆様は、広い図書館を季節感溢れる装飾で居心地のよいものにしてくださり、季節ごとに手作りの葉や工作、クイズなどのイベントもしてくださっています。子供たちは図書館に行き、本を手にとることが楽しみになりました。いつも子供たちのためにありがとうございます。

図書委員会の活動では、読書週間の中で、お勧めの本を紹介したり、昼休みに図書館で読み聞かせを行ったりして、読書の楽しさが広がる活動を進めることができました。さらに、高学年のアンケートを生かしてお勧めの本のポップや本棚を作るなど意欲的に活動に取り組みました。もちろん、毎日の図書室での貸し出し、返却、図書整理の仕事にも積極的に取り組む姿が見られました。また、中学生が紹介した本を読む「なんなん読書星座あつめ」にも取り組み、読書の幅を広げることができました。

子供たちは、毎年4月に読書の記録をつくり、読んだ本を記入していきます。その記録を増やしていくことは、心の豊かさにつながっていきます。今年度は、何冊の本が増えたでしょうか。

一方「学習・情報センター」としては、各教科や総合的な学習の時間等での調べ学習に興味をもって取り組めるように資料を増やし、使いやすくしています。資料を集め、読み取り、まとめて発表するために、よりよい情報の探し方や資料の使い方について学校司書の伊藤先生が適切な助言をしてくれています。また、必要に応じて他の図書館から資料を借りて使うこともできます。今後も「学習・情報センター」として主体的な学習に取り組む児童を育てるために必要な場となることでしょう。

これからも、心のオアシス、知のセンターとして子供たちが図書館を活用できるように充実した活動を進めていきたいと思ひます。皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたひします。

3月の行事予定

3月の生活目標

学校や教室をきれいにしよう

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	水	4時間授業	17	金	
2	木	安全指導 保護者会(4・5・6年)	18	土	
3	金	のびのび学習 保護者会(1・2・3年)	19	日	
4	土		20	月	
5	日		21	火	入学式練習発表会(1年)
6	月	クラブ	22	水	大掃除 給食終
7	火	6年バイキング給食	23	木	修了式 卒業式予行
8	水		24	金	卒業式
9	木	6年バイキング給食	25	土	春季休業日始
10	金	のびのび学習	26	日	
11	土	土曜授業 6年生を送る会	27	月	
12	日		28	火	
13	月		29	水	
14	火		30	木	
15	水		31	金	
16	木		平成29年度1学期始業式は4/6です		

今月の土曜授業は「6年生を送る会」です。参観は6年生の保護者のみです。

《スクールカウンセラー来校日・3月》

鈴木 裕子先生…7日(火)、14日(火)、21日(火)

カウンセラー室 直通電話番号 3322-7678 (留守番電話にメッセージを入れてください)